

著 者

イラン・ハペ (Ilan Pappe)

1954年、イスラエル・ハイファ市生まれのユダヤ系イスラエル市民。ハイファ大学講師を経て、英イギリス・エクセター大学教授、同大学パレスチナ研究室所長。パレスチナ・イスラエル史研究。1984年に“*Britain and the Arab-Israeli Conflict, 1948-51*”で博士号を取得。著書に、*The Making of the Arab-Israeli Conflict, 1947-1951* (I.B. Tauris, 1992); *A History of Modern Palestine* (Cambridge University Press, 2004); *The Rise and Fall of a Palestinian Dynasty* (University of California Press, 2010); *The Forgotten Palestinians* (Yale University Press, 2011); *Israel* (Routledge, 2018) などがある。日本語訳に『パレスチナの民族浄化』(田浪亜央江、早尾貴紀訳、法政大学出版局、2017年)、日本での講演録に『イラン・ハペ、パレスチナを語る』(ミーダーン、パレスチナ・対話のための広場)訳、柏植書房新社、2008年)がある。

訳 者

脇浜義明 (わきはま・よしあき)

1941年生まれ。1973年、神戸大学大学院文学研究科修士課程修了。著書に、『ボクシングに賭ける』(岩波書店、1996年)、『教育困難校の可能性』(岩波書店、1999年)、編訳書に、『アメリカの差別問題』(明石書店、1995年)、訳書に、マン『GM帝国への挑戦』(第三書館、1993年)、セゲフ『エルヴィス・イン・マン』『GM帝国への挑戦』(第三書館、1993年)、セゲフ『エルヴィス・イン・エルサレム』(ミネルヴァ書房、2004年)、同『七番目の百万人』(ミネルヴァ書房、2013年)、キャーリング『ボリティサイド』(柏植書房新社、2004年)、ワイス『アメリカ人種問題のジレンマ』(明石書店、2011年)、ワルシャウスキーナ『国境にて』(柏植書房新社、2014年)、ホワイト『イスラエル内パレスチナ人』(法政大学出版局、2018年)がある。

sapientia
サピエンティア 55

Ten Myths About Israel

イスラエルに関する 十の神話

Ilan Pappe

イラン・パペ

[著]

脇浜義明 [訳]



法政大学出版局